



第225回 令和の時代がやってきた!!



5月1日、いよいよ令和の時代がスタートした。2022年ぶりの天皇陛下の生前退位を受けて、慶祝ムード一色の新元号のスタートである。新しい元号を全社挙げてお祝いすべく、令和記念商品をオリジナルで作る事にした。

新元号の発表を受けてすぐに社内でデザインし、4月30日までに全店に投入できるよう仕入れ先に発注し、間に合わせる事が出来た。

西暦645年の「大化」が初元号

元号は、今では世界で日本だけが使用する固有の文化である。そもそも元号の起源は中国であるが、清朝の終焉とともに消滅した。満州国でも元号が用いられていたが、1945年満州国の終焉を持って使われることはなくなり、現在では日本だけが使っている。

オリジナル令和手拭

日本の元号は、西暦645年の「大化」が最初と言われているので、元号を使いだして1374年が経ち、その間に232個もの元号が用いられてきた。つまり元号の平均は、なんと6年にも満たない短いものだったのである。そして、明治

元号並ぶ手拭、菊地紋入りバック

令和グッズで浴衣商戦に挑む

入ってから天皇陛下の在位と元号がリンクするように。ちなみに、最短の元号は鎌倉時代の暦仁でわずか74日間、最長の元号は昭和の64年、2番目が明治の45年、3番目が室町時代の応永の35年で、平成が4番目で31年である。

手拭は

インバンドにも対応

さて、新元号「令和」の決定を受けて令和手拭のバックには、菊の地紋を入れるようにした。次に令和手拭といっても、令和の文字だけでは面白くない。遡って平成・昭和・大正・明治と並べ、江戸時代の最期の元号である慶応を加えた。そして筆文字でこれら六つの元号を書き、その下に「keio, meiji, taisho, showa, heisei, reiwa」と英字表示を併記した。これは、インバンド客の増加に対応した施策である。

涼感漂う クールビス浴衣

では、仕込みが消極的で好材料が見当たらないという。弊社とすれば、東京オリンピック、パリオリンピックを来年にひかえて、昨年12月にオープンした神田明神内の「j-culture 着物屋」を記念して神田明神浴衣や、ドット柄の中を世界の万国旗でデザインした通称「オリンピック浴衣」を作成。これらも含め、全てのオリジナル浴衣をクールビス素材で作りの「涼感」を前面に押し出しアピールしていく戦略である。

これらの中には、私自身の強い思いが込められている。私の曾祖父である中村清次郎は慶応4年生まれで、この年は明治元年である。その息子が弊社の創業者・喜代蔵は明治29年生まれ。二代目の喜久蔵は大正15年生まれでこの年は昭和元年。そして私は昭和29年生まれ。息子修一は平成元年生まれでこの年は昭和64年。更に孫の慶一は平成29年生まれで、祖父と私と孫は29年繋がりが。さらに娘の麻由子も8月に孫を授かる予定で、令和元年生まれになるがこの年は平成31年だ。六つの元号を並べて我が家の系譜と繋げてみると、曾祖父から孫まで何か不思議な縁を覚える。

新元号の発表を受けて、西暦の両建て使用の是非が問われることもあったように聞き及んでいる。便利か不便かだけで判断した場合は、西暦に一本化した方が便利である。しかし、1300年以上も継続してきた文化を大切にすることの方が、これからの時代は価値がある様に思える。



東京山喜 (店名・たんす屋) 中村 健一 社長

1954年9月京都生まれ。77年カリフォルニア州立大学ロングビーチ校留学、79年慶応義塾大学卒業。同年東京山喜入社、87年取締役京都支店長、91年常務、93年社長に就任、今に至る。

質業+ネットで、売上アップ。

質流れからネット出品を簡単操作で。ネットを活かして、質店舗運営を強化。タロス【質業】POSは、これからも店舗様と一緒に新しい価値を創造してゆきます。

国内主要サイトへの出品でガッチリ!

ネット一般販売

ネット展開が未経験でも貴店のWEB露出を拡大!

RFID対応

免税書類印刷

免税販売・棚卸し... 日々の業務を時短・改善!

業者販売 オークション Amazonビジネス

タロス【質業】POS

累計導入数 1,500店 突破!!

質店様の導入事例公開中

大阪府 質業ブランド買取店様

質店様・ブランド買取店様への【タロス】導入が進んでいます!